# PRESS RELEASE

国立大学法人 長崎大学 NAGASAKI UNIVERSITY

2024 年 12 月 23 日

報道機関　各位

## 長崎大学の留学生らが教育学部学生と共に餅つきに挑戦します
## ～10 月に収穫体験で刈ったもち米を使用～

長崎大学教育学部の鎌田英一郎准教授とグローバル連携機構の森保妙子助教は 12 月 26 日（木）10：00～14：00 頃に教育学部学生と留学生による餅つき体験イベントを開催します。これまで、6 月に田植え、10 月に稲刈りの体験イベントを開催し、多くの留学生が集まりました。今回の餅つきイベントは、その集大成になります。

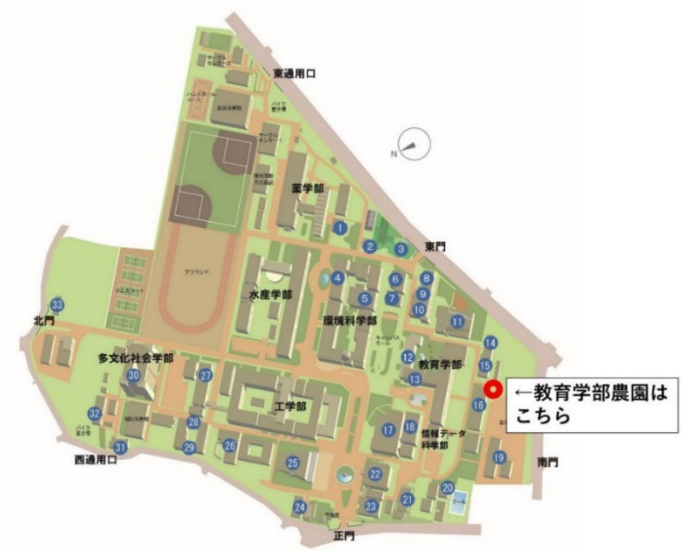
本イベントは、鎌田准教授が受け持つ教育学部の小学校教育コースの学生および中学校技術科の免許取得を目指す学生が中心となり企画しました。鎌田准教授は「正月に欠かせない餅を、古くからの手法である杵と臼でつくことで日本の伝統に親しみ、理解を深めるとともに、留学生との交流は異文化コミュニケーションともなり、教育学部学生にとってそれを小学校教育にいかに生かすかという視点からも意義深いものです。」と語ります。森保助教も「留学生たちに、勉強だけでなく、日本人学生はもちろん、様々な国の人々と交流する機会を作りたいのです。」と続きます。

当日は教育学部学生と留学生が協力して餅つきを行います。餅つき、餅を使った伝統料理の調理・試食を通じて、留学生が日本の食文化を深く学ぶ貴重な機会です。当日の様子を取材いただけますと幸いです。

■詳細

日時：12 月 26 日（木）10：00～14：00※終了が早まる可能性もあります。

場所：長崎大学文教キャンパス 教育学部農場




【本リリースに関するお問い合わせ先】
長崎大学教育学部　鎌田英一郎　准教授
Mail:e-kamada@nagasaki-u.ac.jp
グローバル連携機構　森保 妙子　助教
mail:taeko_moriyasu@nagasaki-u.ac.jp